



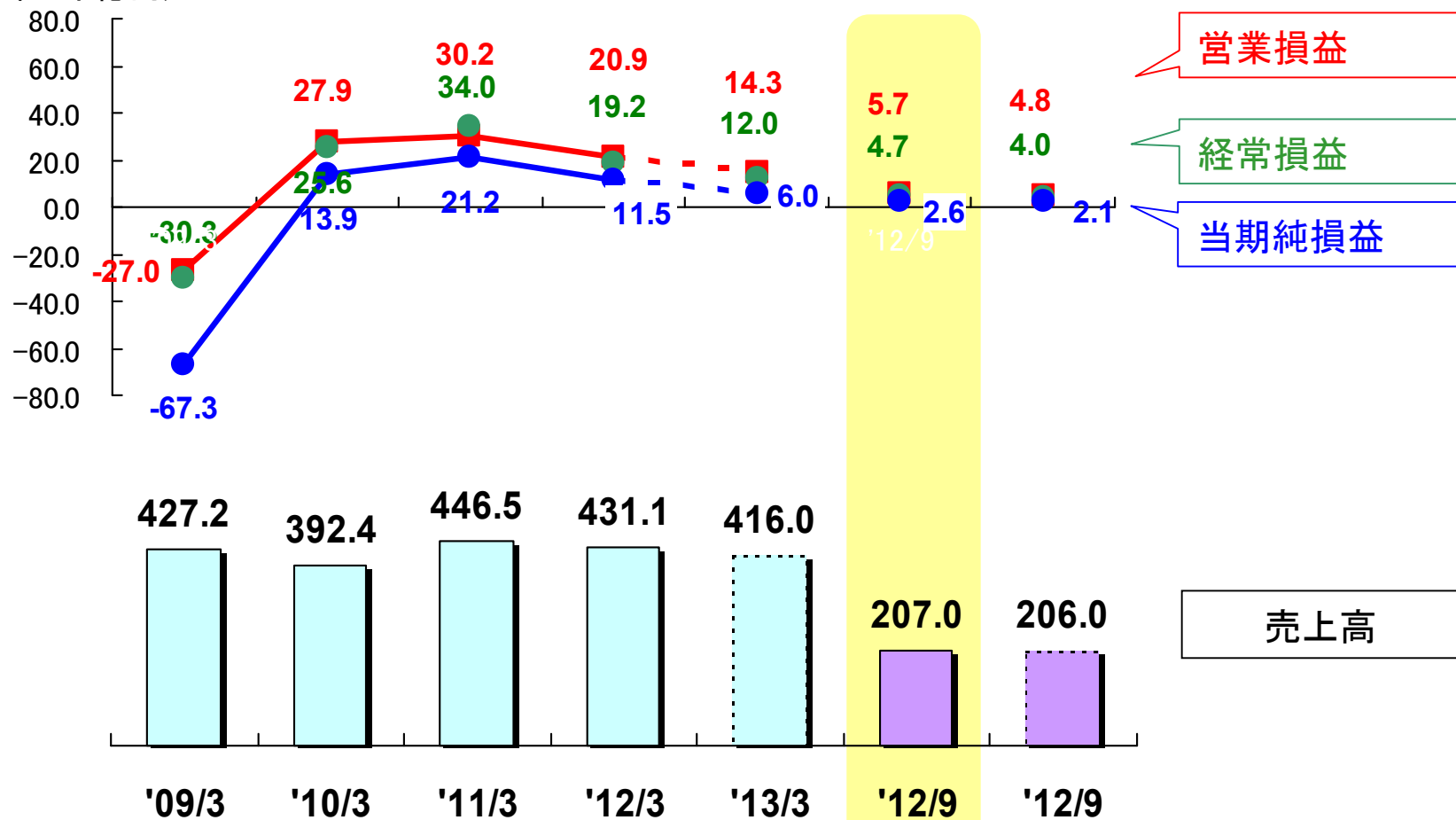
三井金属鉱業株式会社(5706)

2013年3月期
第2四半期決算説明会

2012年11月7日

売上高・損益

(単位:十億円)



1株当り配当
連結配当性
向

'09/3	0円	3円	6円	3円	未定
	-	12.3%	16.2%	14.9%	-

(11/6現在予想)

(8/7予想)

経営の概況

■ 第2四半期累計期間決算 (前年同期比)

・ 金属価格下落の影響およびエレクトロニクス市場低迷により減益

- 機能材料 : レアメタル価格下落の影響等で減益
- 金属・資源 : 金属価格下落等の影響により減益
- 電子材料 : 汎用銅箔および金属粉販売減少により減益
- 自動車機器 : 北米・アジア市場の堅調な需要により増益

■ 通期見通し (前回予想比)

・ 金属価格低迷の影響大きく減益を見込む

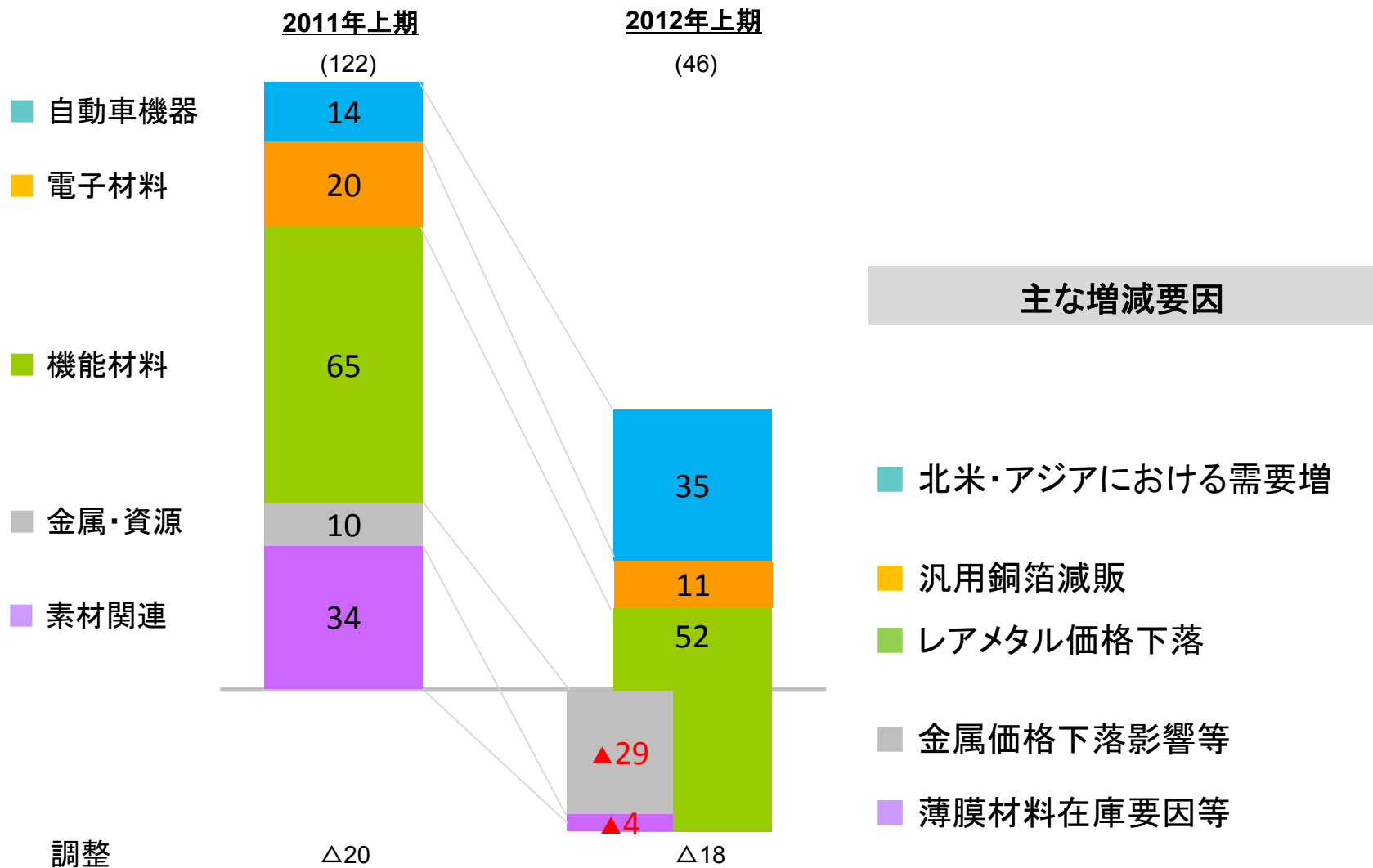
- 機能材料 : 堅調な電池材料需要により増益
- 金属・資源 : 金属価格の低迷等により減益
- 電子材料 : 汎用銅箔数量未達により減益
- 自動車機器 : ほぼ前回予想並みの利益を見込む

■ トピックス

- 【資源】 カセロネスは計画通り来年1月に操業開始予定
- 【環境】 触媒: 2012年度は販売の伸びは一服も、成長のストーリーに変化はない
- 【エネルギー】 電池材料: LiB用正極材料新工場は計画通り量産開始
- 【リサイクル】 廃基板処理用溶融キルン本格操業開始
- 【その他】 自動車機器: 北中南米を視野に、メキシコ新工場建設中
銅箔: 高機能箔の一部マレーシアシフトは計画を前倒しで達成

セグメント別経常利益

(対前年同期比、億円)

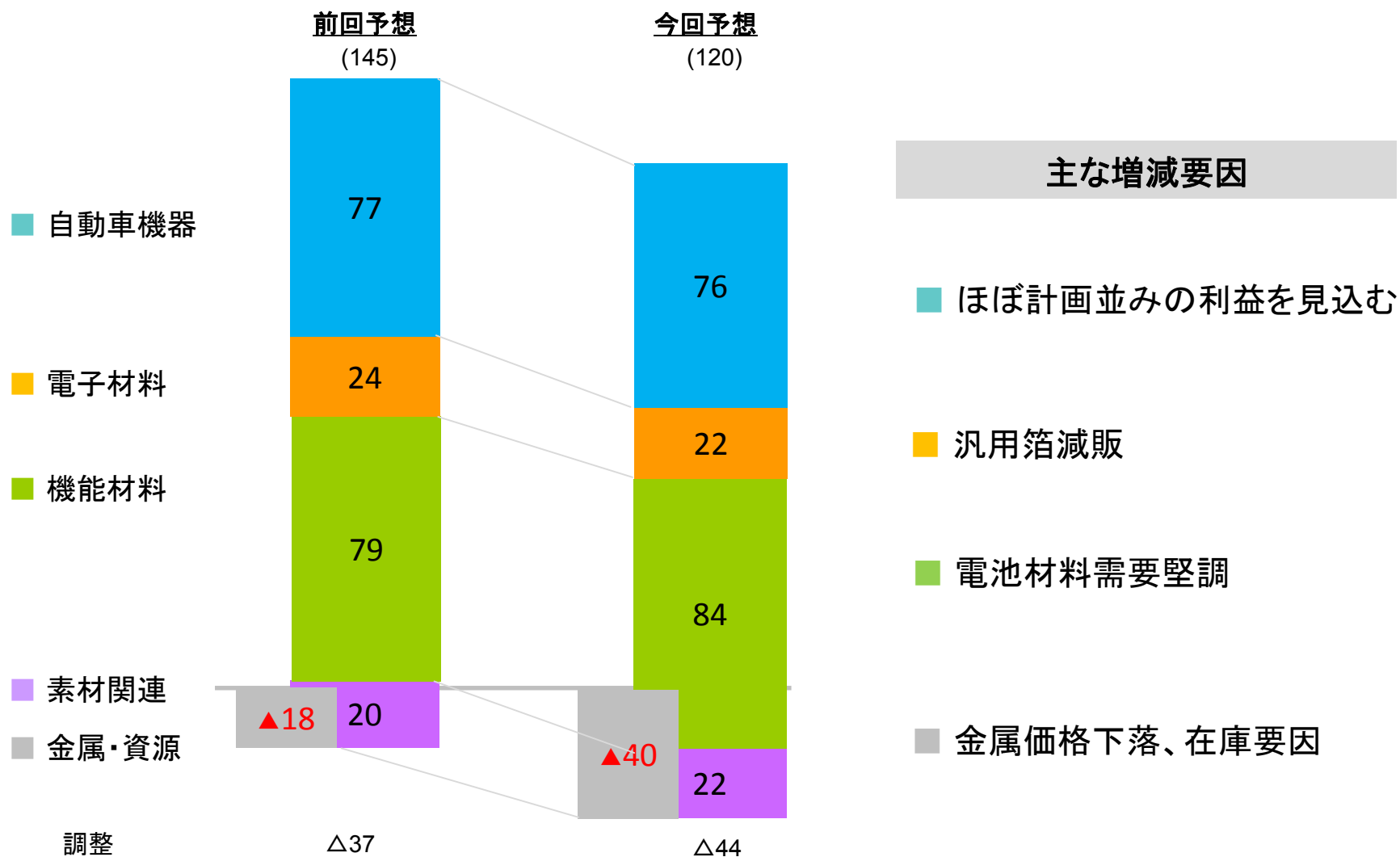


通期予想

金属価格の低迷の影響大きく、減益を見込む

セグメント別経常利益

(対前回予想比、億円)



【資源】

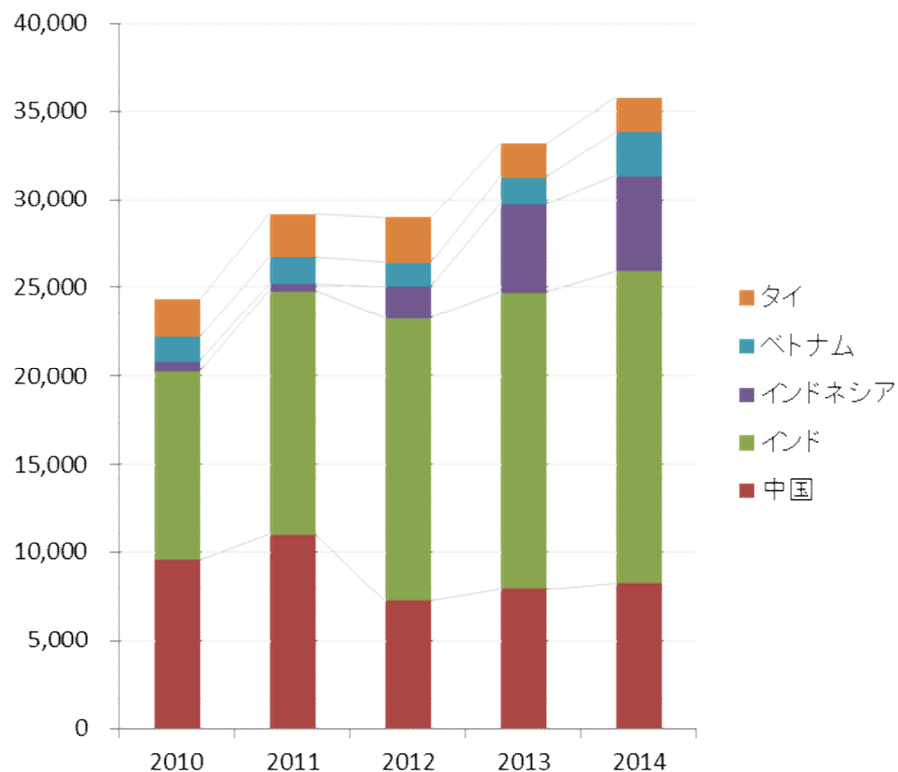
- ・ カセロネスは計画通り来年1月に操業開始予定
- ・ 亜鉛は自山鉱比率 30%を目指し、新規案件も含め積極的に探鉱中

	銅		亜鉛	
プロジェクト	カセロネス	フロンテラ	ラドック・クリーク	アタラヤ
場所	チリ	チリ	カナダ	ペルー
ステージ	建設中	探鉱中	探鉱中	探鉱中
操業開始	2013年1月(SXEW) 2013年9月(精鉱)	未定	未定	未定
生産計画	精鉱(銅量) 15万t/年 SXEW電気銅 3万t/年 (操業当初5年平均)	未定	未定	未定
開発投資額	約30億ドル	未定	未定	未定
権益比率	PPC 75% 三井物産 25%	PPC 40%	当社30%	当社 100%

触媒【環境】

- 2012年度は二輪車用触媒市場の伸びは一服だが、ASEAN諸国の二輪車の伸びおよび環境規制強化の大きな流れは変わらない
- インドネシア新工場建設は計画通り進捗中。来年度以降大きな伸びが予想される同国市場を確実におさえていく

(千台) アジア主要国における触媒搭載二輪車市場予測



インドネシア触媒新工場概要

新会社名	PT. Mitsui Kinzoku Catalysts Jakarta
所在地	西ジャワ州カラワン県 スルヤチプタ工業団地内
資本金	10百万US\$
出資者	当社100%
操業開始	2013年4月予定

電池材料【エネルギー】

- ・ リチウムイオン二次電池用マンガン系正極材料新工場 計画通り今夏に量産開始

- ・ 新商品、新技術開発テーマは役割を分担して推進中

事業統括部 : 既存の正極材料の改良

本部開発センター : 次世代高容量物質

総合研究所 : 次々世代の材料開発



【リサイクル】

廃基板処理用溶融キルン設備、本格操業開始

今後原料集荷体制を整え、2014年度のフル操業を目指す



設置場所 当社竹原製煉所
(広島県竹原市)

処理能力 年間 12,000トン

- ・ 現地生産への対応、原価低減、リスク分散などを目的とした海外(特にアジア)への生産シフトを進めた結果、収益力は急速に高まってきた
- ・ 今後の北米市場および中南米市場の成長を見込み、メキシコに新たな生産拠点を建設しビジネスの拡大を図る

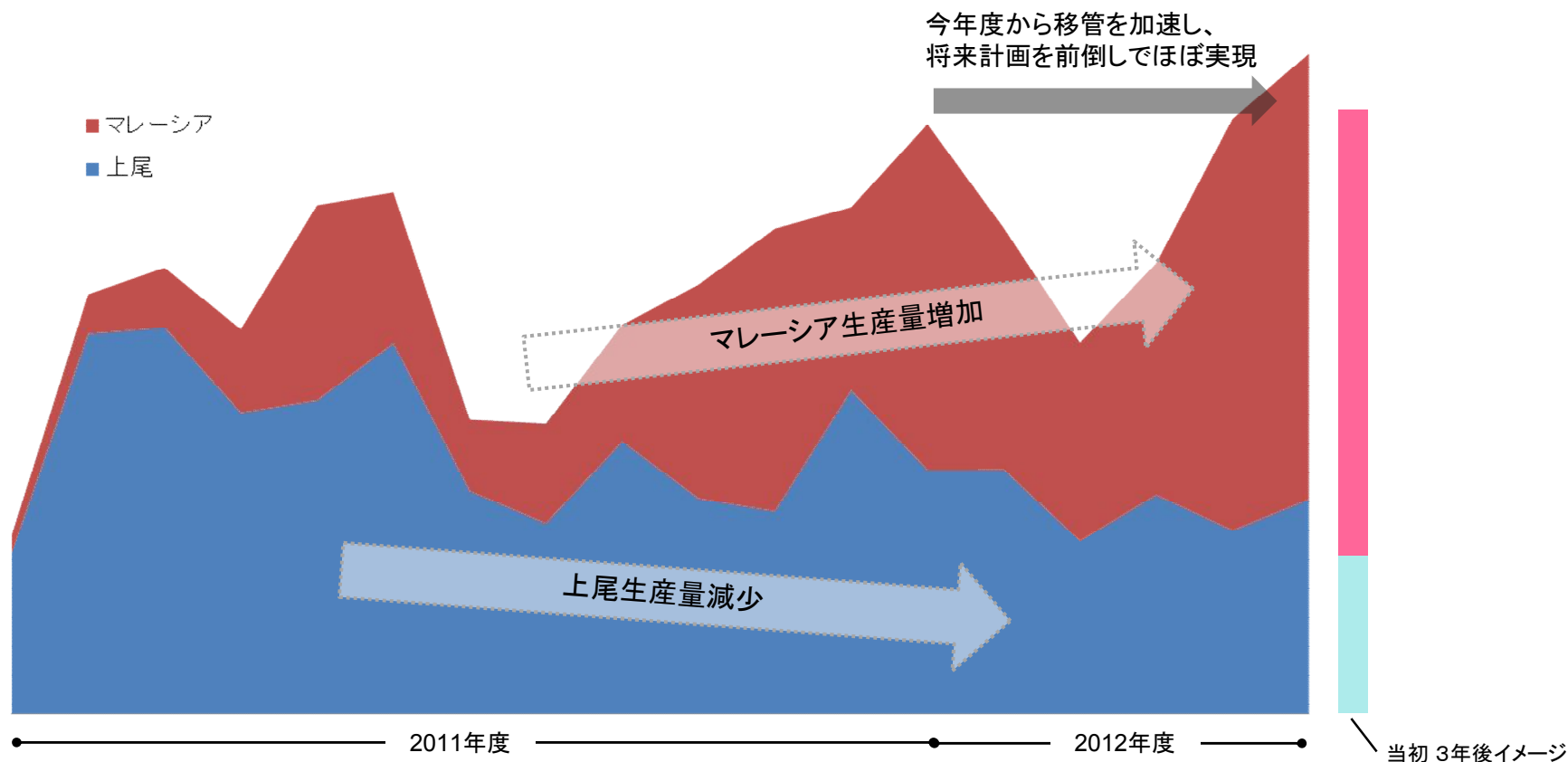
メキシコ新会社概要

新会社名 MITSUI KINZOKU ACT MEXICANA, S.A. de C.V.
所在地 メキシコ合衆国 グアナファト州 シラオ市
資本金 3.8百万US\$
出資者 三井金属アクト 99.9%、GECOM Corp. 0.1%
操業開始 2013年 7月予定

銅箔

- ・ 汎用銅箔の需要は引き続き弱い
- ・ 収益率上昇、リスク分散を目的として取り組んできた、従来上尾で生産していた一部高機能品のアジア移管は計画を前倒しで達成

移管対象 高機能銅箔の拠点別販売状況（面積をベースとしたイメージ）



損益計算書

(十億円)	第2四半期累計期間			通期				
	'12/Q1-2	'11/Q1-2	増減	2012 今回予想	2011	増減	2012 8/7予想	増減
売上高	207.0	218.1	-11.1 -5.1%	416.0	431.1	-15.1 -3.5%	427.7	-11.7 -2.7%
売上原価	180.7	185.4	-4.6 -2.5%	-	369.7	-	-	-
売上総利益	26.3	32.8	-6.5 -19.7%	-	61.3	-	-	-
販売費・管理費	20.6	19.5	1.1 5.6%	-	40.4	-	-	-
営業利益	5.7	13.3	-7.6 -56.8%	14.3	20.9	-6.6 -31.6%	15.9	-1.6 -10.1%
営業外収支	-1.1	-1.1	0.0	-2.3	-1.7	-0.6	-1.4	-0.9
経常利益	4.7	12.2	-7.5 -61.6%	12.0	19.2	-7.2 -37.4%	14.5	-2.5 -17.2%
特別損益	-0.2	-1.8	1.6	-1.5	-3.0	1.5	-2.7	1.2
税引前利益	4.4	10.4	-6.0 -57.3%	10.5	16.2	-5.7 -34.9%	11.8	-1.3 -10.7%
税金費用・少数株主利益	1.8	3.3	-1.5	4.5	4.7	-0.1	3.6	0.9
当期純利益	2.6	7.1	-4.5 -63.0%	6.0	11.5	-5.5 -48.0%	8.2	-2.2 -26.8%

事業セグメント別内訳 (十億円)

	上期			下期			通期		
	2011	2012	増減	2011	2012 (予想)	増減	2011	2012 (予想)	増減
■売上高									
機能材料	30.1	31.3	1.1 3.7%	31.4	28.0	-3.4 -11.0%	61.5	59.2	-2.3 -3.8%
金属・資源	68.6	65.4	-3.2 -4.7%	70.7	65.1	-5.7 -8.0%	139.4	130.5	-8.9 -6.4%
電子材料	47.5	36.7	-10.7 -22.6%	35.1	36.6	1.5 4.3%	82.5	73.3	-9.2 -11.2%
素材関連	70.4	59.5	-10.9 -15.5%	65.1	64.4	-0.6 -1.0%	135.5	123.9	-11.6 -8.5%
自動車機器	39.8	46.7	7.0 17.6%	52.3	43.7	-8.7 -16.6%	92.1	90.4	-1.7 -1.8%
調整額	-38.3	-32.6	5.7	-41.6	-28.7	12.9	-79.9	-61.3	18.6
連結	218.1	207.0	-11.1 -5.1%	212.9	209.0	-4.0 -1.9%	431.1	416.0	-15.1 -3.5%
■経常利益									
機能材料	6.5	5.2	-1.3 -20.4%	5.3	3.2	-2.0 -38.5%	11.8	8.4	-3.4 -28.5%
金属・資源	1.0	-2.9	-3.9	0.2	-1.1	-1.3	1.2	-4.0	-5.2
電子材料	2.0	1.1	-0.9 -46.0%	-0.6	1.1	1.7	1.4	2.2	0.8 55.8%
素材関連	3.4	-0.4	-3.8	-0.4	2.6	3.0	3.0	2.2	-0.8 -26.6%
自動車機器	1.4	3.5	2.1 148.7%	3.7	4.1	0.4 10.8%	5.1	7.6	2.5 49.3%
調整額	-2.0	-1.8	0.3	-1.2	-2.6	-1.4	-3.3	-4.4	-1.1
連結	12.2	4.7	-7.5 -61.6%	7.0	7.3	0.4 5.1%	19.2	12.0	-7.2 -37.4%




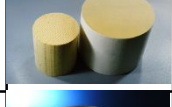

四半期売上高および利益推移 (十億円)

	'11/Q1	'11/Q2	'11/Q3	'11/Q4	'12/Q1	'12/Q2	Q2増減 (前年比)	Q2増減 (前Q比)	'11/Q1-2	'12/Q1-2	増減
■売上高											
機能材料	13.7	16.4	16.0	15.4	16.3	14.9	-1.5	-1.4	30.1	31.3	1.1
金属・資源	38.0	30.7	34.0	36.7	31.4	34.0	3.3	2.5	68.6	65.4	-3.2
電子材料	24.2	23.3	16.5	18.6	19.4	17.4	-5.9	-2.0	47.5	36.7	-10.7
素材関連	34.7	35.7	30.8	34.2	29.7	29.8	-5.9	0.1	70.4	59.5	-10.9
自動車機器	18.2	21.5	25.2	27.2	23.7	23.0	1.5	-0.7	39.8	46.7	7.0
調整額	-24.6	-13.7	-19.8	-21.8	-15.6	-17.0	-3.3	-1.4	-38.3	-32.6	5.7
連結	104.3	113.8	102.6	110.3	105.0	102.0	-11.8	-3.0	218.1	207.0	-11.1
■営業利益 [a]											
	7.8	5.5	2.8	4.8	2.5	3.2	-2.3	0.7	13.3	5.7	-7.6
(うち棚卸資産在庫要因 [b])	(0.7)	(-1.4)	(-1.7)	(-0.1)	(-3.0)	(0.1)	(1.5)	(3.1)	(-0.7)	(-2.9)	(-2.2)
[a] - [b]	(7.1)	(6.9)	(4.5)	(4.9)	(5.5)	(3.1)	(-3.8)	(-2.4)	(14.0)	(8.6)	(-5.4)
■経常利益											
機能材料	3.0	3.4	3.3	2.0	2.2	2.9	-0.5	0.7	6.5	5.2	-1.3
金属・資源	1.0	-0.0	-2.4	2.6	-1.8	-1.1	-1.1	0.7	1.0	-2.9	-3.9
電子材料	1.7	0.3	-0.3	-0.3	0.8	0.3	-0.1	-0.5	2.0	1.1	-0.9
素材関連	2.3	1.0	-0.3	-0.1	-0.1	-0.3	-1.3	-0.1	3.4	-0.4	-3.8
自動車機器	0.7	0.7	2.2	1.5	2.0	1.5	0.8	-0.5	1.4	3.5	2.1
調整額	-1.4	-0.6	-0.7	-0.5	-0.8	-0.9	-0.3	-0.1	-2.0	-1.8	0.3
連結 [a]	7.4	4.9	1.7	5.2	2.3	2.4	-2.4	0.1	12.2	4.7	-7.5
■当期純利益											
	4.3	2.8	0.2	4.2	1.0	1.6	-1.2	0.6	7.1	2.6	-4.5

主要セグメントの業績(1)機能材料

(単位:十億円)

	'11/Q1-2	'12/Q1-2	増減	'11/Q3-4	'12/Q3-4 (予想)	増減	'11/通期	'12/通期 (予想)	増減
■売上高	30.1	31.3	1.1	31.4	28.0	-3.4	61.5	59.2	-2.3
■経常利益	6.5	5.2	-1.3	5.3	3.2	-2.0	11.8	8.4	-3.4
売上高経常利益率	21%	16%	-5%	17%	12%	-5%	19%	14%	-5%

(機能材料製品)	(主な用途)
電池材料 	・ハイブリッド車向けニッケル水素電池 ・民生用リチウムイオン電池
機能粉 	・複写機・プリンター向トナー
レアメタル化合物 	・フラットパネル、ハードディスク研磨 ・デジタルカメラレンズ
自動車排ガス用触媒 	・二輪車用排ガス触媒
単結晶 	・半導体製造装置

経常利益の増減説明

['11/Q1-2 → '12/Q1-2 -13 億円]

['11/通期 → '12/通期 -34 億円]

・レアメタル価格下落、触媒販売数量減少により減益

主要セグメントの業績(2) 金属・資源

(単位:十億円)

	'11/Q1-2	'12/Q1-2	増減	'11/Q3-4	'12/Q3-4 (予想)	増減	'11/通期	'12/通期 (予想)	増減
■売上高	68.6	65.4	-3.2	70.7	65.1	-5.7	139.4	130.5	-8.9
■経常利益	1.0	-2.9	-3.9	0.2	-1.1	-1.3	1.2	-4.0	-5.2
売上高経常利益率	1%	-4%	-6%	0%	-2%	-2%	1%	-3%	-4%

金属価格・為替の推移

(予想)

	'11/Q1-2	'11/Q3-4	'12/Q1-2	'12/Q3-4
亜鉛(LME) \$/t	2,240	1,961	1,908	1,900
亜鉛(実効) \$/t	2,310	2,010	1,917	1,900
鉛(LME) \$/t	2,510	2,039	1,976	2,000
銅(LME) ¢/lb	412	358	354	350
為替 yen/\$	80	78	79	80

2012年度下期損益感応度(経常損益)

亜鉛(LME) ±100\$/t	± 4億円
鉛(LME) ±100\$/t	± 0.5億円
銅(LME) ±10 ¢/lb	± 0.3億円
為替 ±1yen/\$	± 1億円

経常利益の増減説明(概算)

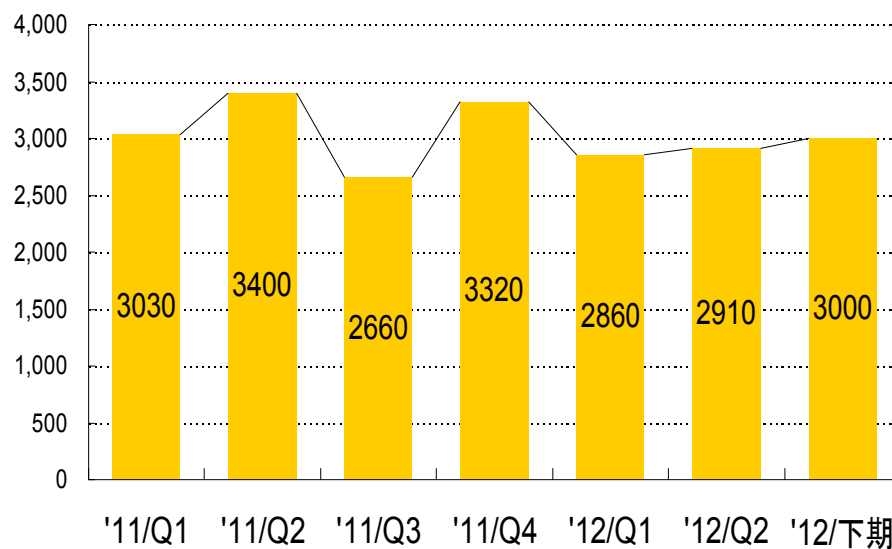
	['11/Q1-2 →'12/Q1-2]	['11通期 →'12/通期]
相場(亜鉛)・為替	-21	-25
T/C条件(亜鉛)	-2	-4
たな卸資産在庫要因	-	-4
コークス価格	2	5
持分変動損益	3	4
海外鉱山配当金	-5	-7
その他	-16	-21
合計	-39 億円	-52 億円

主要セグメントの業績(3)電子材料

(単位:十億円)

	'11/Q1-2	'12/Q1-2	増減	'11/Q3-4	'12/Q3-4 (予想)	増減	'11/通期	'12/通期 (予想)	増減
■売上高	47.5	36.7	-10.7	35.1	36.6	1.5	82.5	73.3	-9.2
■経常利益	2.0	1.1	-0.9	-0.6	1.1	1.7	1.4	2.2	0.8
売上高経常利益率	4%	3%	-1%	-2%	3%	5%	2%	3%	1%

銅箔販売数量 (t/月)



(11/6現在予想)

経常利益の増減説明

['11/Q1-2 → '12/Q1-2 -9 億円]

- ・ 汎用銅箔および金属粉販売数量減少により減益

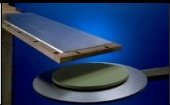



['11/通期 → '12/通期 +8 億円]

- ・ 金属粉販売数量増などにより増益見込

主要セグメントの業績(4) 素材関連

(単位:十億円)

	'11/Q1-2	'12/Q1-2	増減	'11/Q3-4	'12/Q3-4 (予想)	増減	'11/通期	'12/通期 (予想)	増減
■売上高	70.4	59.5	-10.9	65.1	64.4	-0.6	135.5	123.9	-11.6
■経常利益	3.4	-0.4	-3.8	-0.4	2.6	3.0	3.0	2.2	-0.8
売上高経常利益率	5%	-1%	-6%	-1%	4%	5%	2%	2%	0%

(主要素材関連製品)	(主な用途)
薄膜材料 	・フラットパネルディスプレイ
パーライト 	・人口軽量土壌 ・耐火・耐熱用壁材
セラミックス 	・高温炉用耐火断熱材 ・焼成用窯道具 ・熔融アルミニウムろ過装置
ダイカスト 	・自動車部品用アルミダイカスト ・デジタル一眼レフカメラ筐体

経常利益の増減説明

['11/Q1-2 → '12/Q1-2 -38億円]

・薄膜材料在庫要因等により減益

['11/通期 → 12/通期 -8億円]

・上期同様、薄膜材料在庫要因などにより減益見込

主要セグメントの業績(5) 自動車機器

(単位:十億円)

	'11/Q1-2	'12/Q1-2	増減	'11/Q3-4	'12/Q3-4 (予想)	増減	'11/通期	'12/通期 (予想)	増減
■売上高	39.8	46.7	7.0	52.3	43.7	-8.7	92.1	90.4	-1.7
■経常利益	1.4	3.5	2.1	3.7	4.1	0.4	5.1	7.6	2.5
売上高経常利益率	4%	8%	4%	7%	9%	2%	6%	8%	3%

経常利益の増減説明

['11/Q1-2 → '12/Q1-2 +21億円]

- ・ 販売数量増加により増益

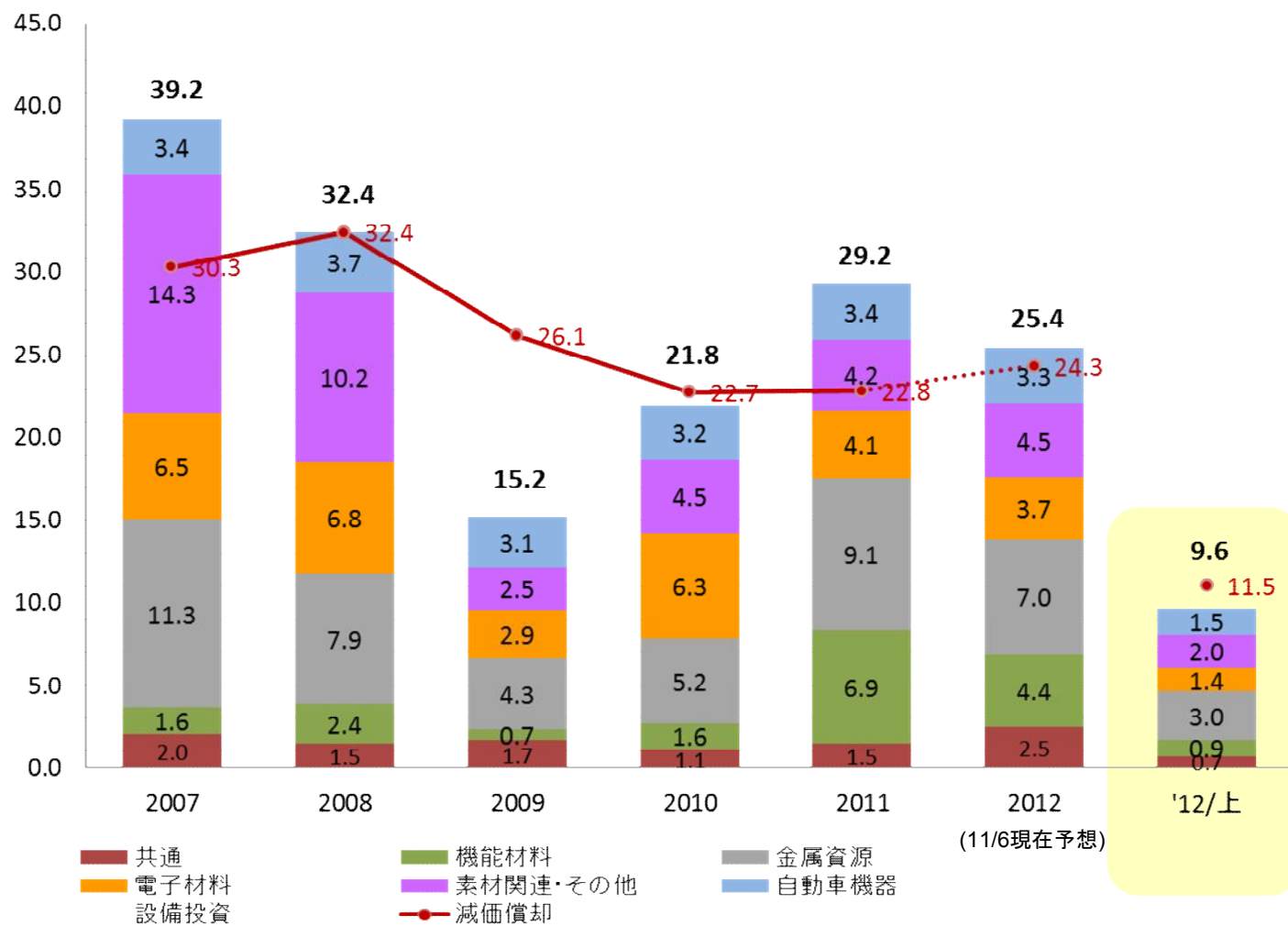
['11/通期 → '12/通期 +25億円]

- ・ 中国における販売数量ダウンの影響あるも、コストダウン効果大きく、増益を見込む

営業外・特別損益

(単位:十億円)	実績			通期		
	'12/Q1-2	'11/Q1-2	増減	2012 今回予想	2011	増減
金利収支	-1.2	-1.3	0.2	-2.3	-2.5	0.2
受取配当金	0.6	1.0	-0.5	0.6	1.3	-0.7
持分法投資損益	-0.1	-0.2	0.1	0.3	-0.5	0.8
銅価格(¢/ポンド)	(354 ¢)	(412 ¢)	(-58 ¢)	(352 ¢)	(385 ¢)	(-33 ¢)
亜鉛価格 (\$/t)	(\$1,908)	(\$2,240)	(-\$332)	(\$1,904)	(\$2,101)	(-\$197)
その他	-0.4	-0.6	0.2	-0.5	-0.0	-0.5
営業外損益 計	-1.1	-1.1	0.0	-2.0	-1.7	-0.2
投資有価証券評価損		-0.1	0.1		-0.1	0.1
補償金・賠償金	-0.0		-0.0	-0.1	-0.1	0.0
固定資産除売却	-0.4	-0.6	0.2	-0.8	-1.2	0.4
減損損失	-0.0	-0.1	0.1	-0.1	-0.2	0.1
災害損失	-0.0	-1.2	1.2	-0.0	-1.2	1.2
事業構造改善費用	-0.1	-0.0	-0.1	-0.8	-0.8	-0.0
その他	0.4	0.3	0.1	0.3	0.6	-0.3
特別損益 計	-0.2	-1.8	1.6	-1.5	-3.0	1.5

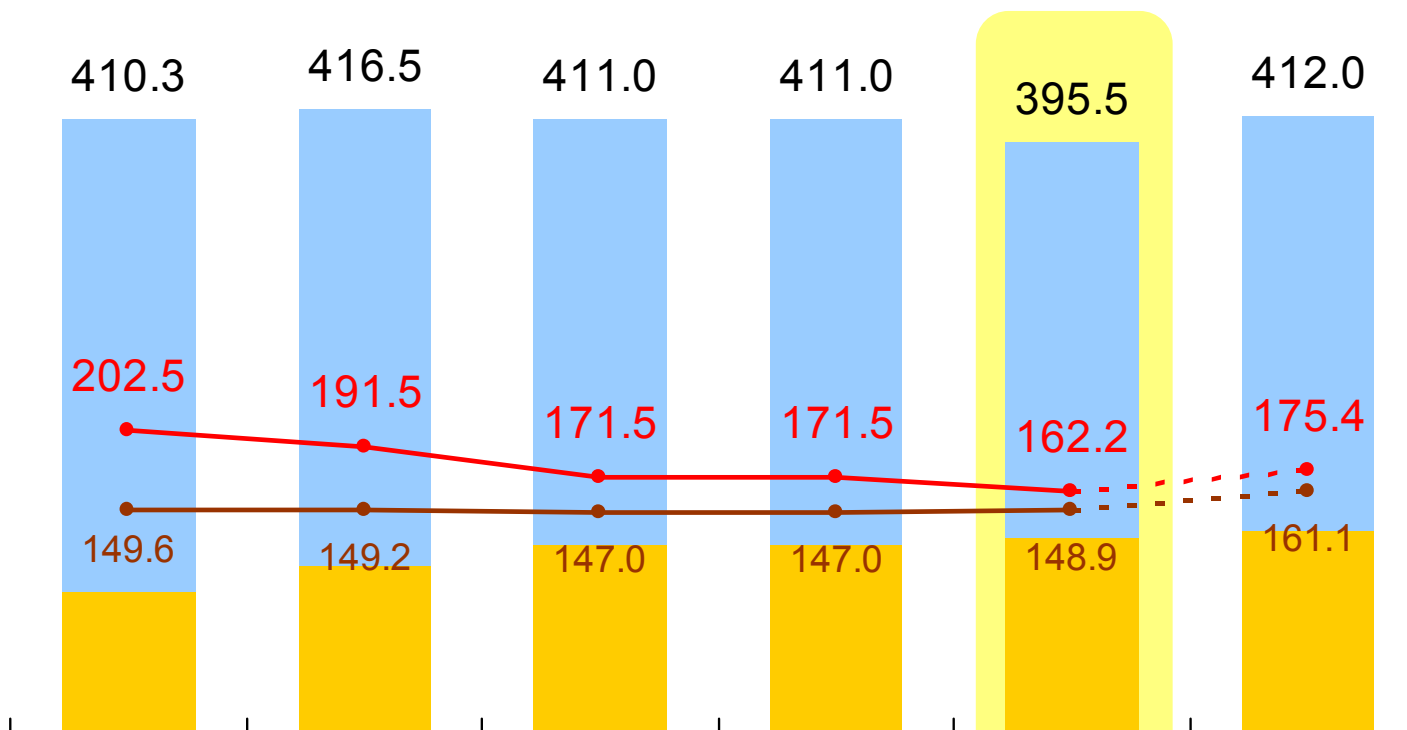
設備投資・減価償却 (十億円)



財政状態

(単位：十億円)

■ 総資産
 ■ 自己資本
 ● 有利子負債残高
 ● Net有利子負債残高



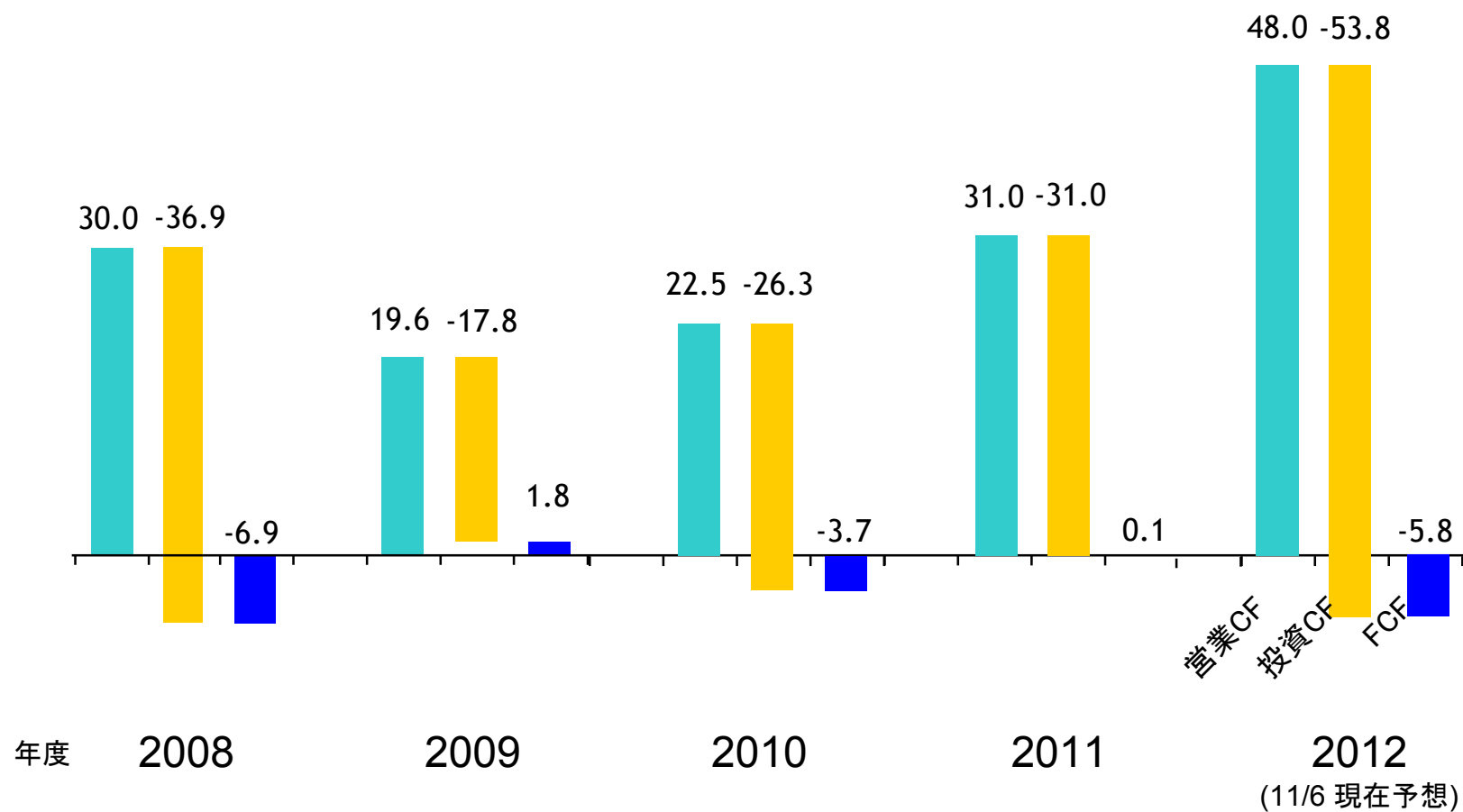
決算期	'09/3	'10/3	'11/3	'12/3	'12/9	'13/3
D/E レシオ	2.15	1.72	1.36	1.29	1.24	1.30
D/E レシオ(net)*	1.59	1.34	1.17	1.15	1.14	1.19
自己資本比率	23%	27%	31%	32%	33%	33%

* Net 有利子負債/自己資本

(11/6現在予想)

キャッシュフロー (1)

(単位：十億円)



キャッシュフロー(2)

(単位：十億円)

	'11/Q1-2	'11/Q3-4	'12/Q1-2	Q1-2増減 (前年比)	Q2増減 (前Q比)	'11/通期	'12/通期 (予想)	増減
■営業キャッシュフロー	12.8	18.2	26.6	13.9	8.4	31.0	48.0	17.0
■投資キャッシュフロー	-13.6	-17.4	-21.7	-8.1	-4.3	-31.0	-53.8	-22.8
■フリー・キャッシュフロー	-0.9	0.8	4.9	5.8	4.1	-0.0	-5.8	-5.8

将来の見通しに関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、様々な既存のリスク、未知のリスク、不確定要因等を伴っているため、実際の事業環境・事業活動は、これらによる影響を受けることとなります。したがって、将来の見通しに関する記述内容またはそれによって示唆されている内容が、実際に生じる結果と大きく異なる可能性もあります。

本資料は、将来の見通しに関する記述の中で使用されている目標、想定、期待、予測、計画、評価等の情報が正確である、または将来その通りになるということを、当社が保証したものではありません。

将来の見通しに影響を与えうる潜在的リスクや不確定要因については、当社の有価証券報告書またはホームページの「事業等のリスク」の項目に記載されておりますが、潜在的リスクや不確定要因がその項目ですべて網羅されている訳ではありませんので、その旨ご注意ください。

本資料は、株主・投資家等の皆様に、当社の経営方針・経営情報等をよりよくご理解いただくことを目的として作成しており、当社の株式の購入・売却など、株式等の投資を勧誘することを目的としたものではありません。したがって、皆様が実際に投資なさる際には、本情報に全面的に依拠して判断を下すのではなく、あくまでご自身で投資の可否をご判断くださいますよう、お願いいたします。